

女性専用車両導入実験におけるアンケート調査結果報告書

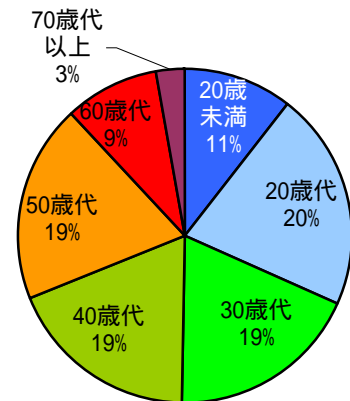
- 【目的】 女性専用車両導入実験の実施に伴う「女性専用車両の必要性」に関する利用客のニーズ把握調査
- 【調査方法】 駅構内において利用客に対し対面調査
その場でのアンケート用紙への記入または聞き取りにより調査
- 【実施期間】 平成20年9月9日(火)・10日(水)午前6時00分～午前9時00分
女性専用車両導入実験実施時間
- 【実施場所】 地下鉄全49駅
南北線(導入実験実施路線):改札付近
東西線・東豊線:ホーム

【回収結果】

	男性	女性	合計
合計	1,000	1,000	2,000

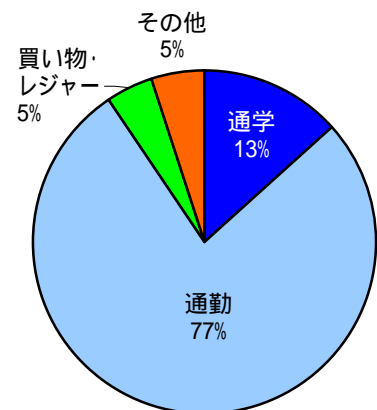
【年齢別構成比】

	男性	女性	合計
20歳未満	75	137	212
20歳代	171	248	419
30歳代	182	194	376
40歳代	199	174	373
50歳代	222	159	381
60歳代	118	67	185
70歳代以上	33	21	54
合計	1,000	1,000	2,000



【目的別構成比】

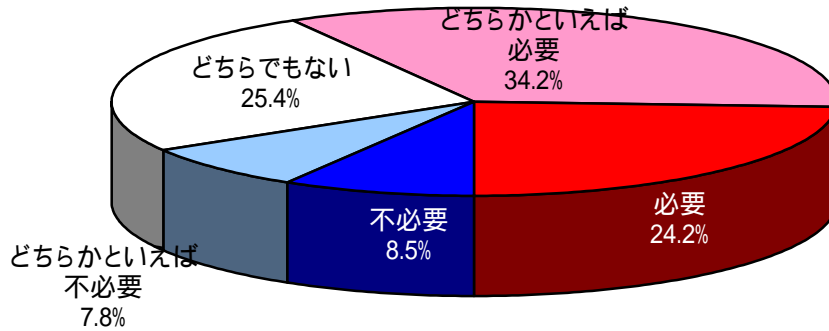
	男性	女性	合計
通学	103	161	264
通勤	823	723	1,546
買い物・レジャー	26	65	91
その他	48	51	99
合計	1,000	1,000	2,000



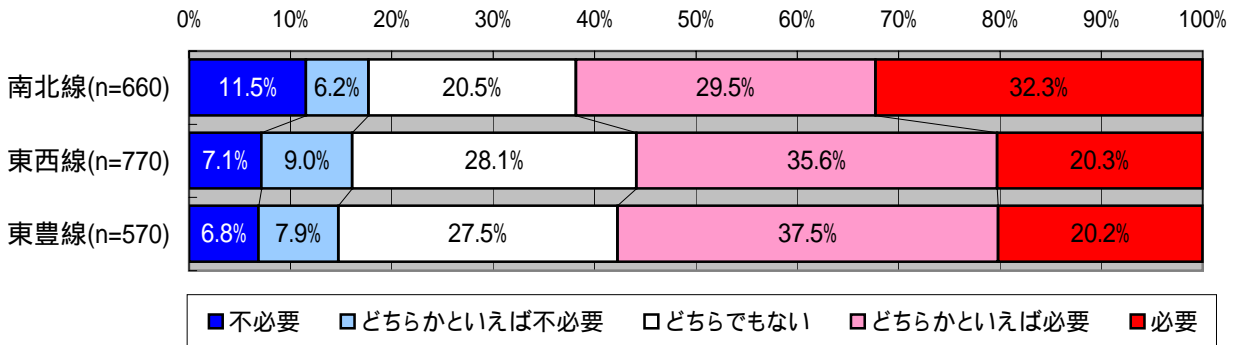
Q1女性専用車両の必要性【単純集計】

	不必要	どちらかといえば 不必要	どちらでもない	どちらかといえば 必要	必要	合計
全体 (n=2,000)	170 8.5%	155 7.8%	508 25.4%	683 34.2%	484 24.2%	2,000 100.0%

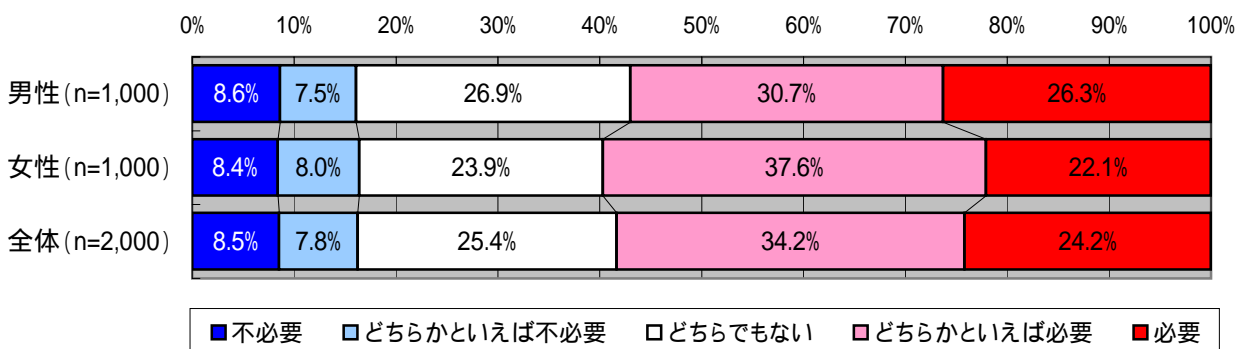
Q1 女性専用車両の必要性
(必要:58.4% 不必要:16.3% どちらでもない:25.4%)n=2000



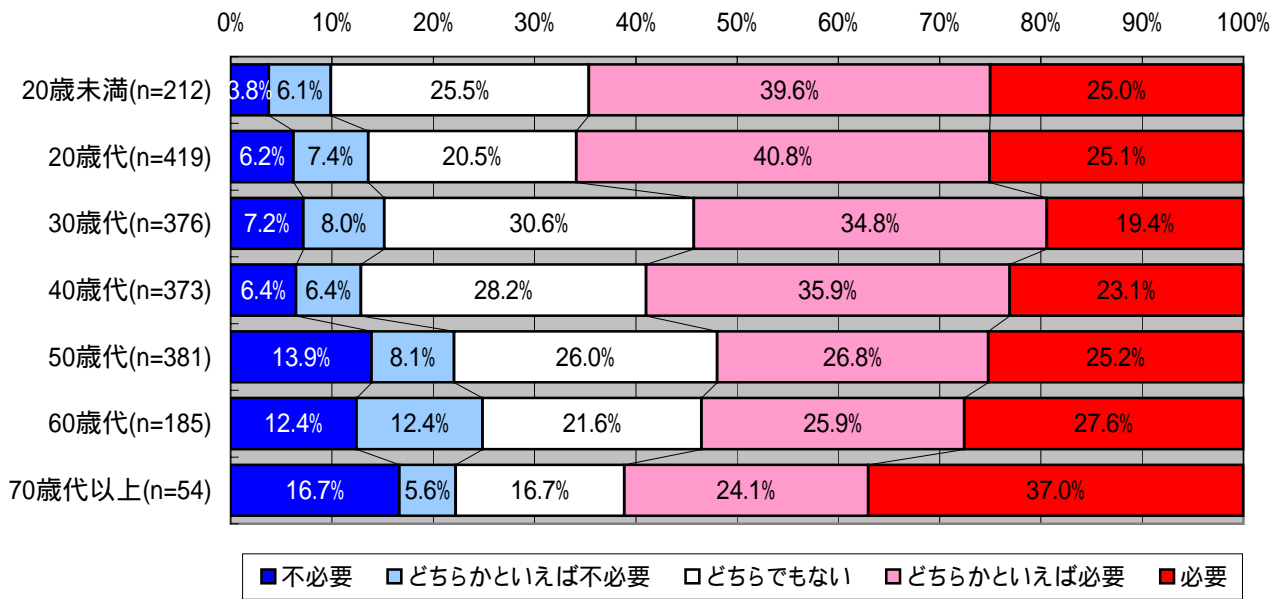
Q1女性専用車両の必要性【路線別】



Q1 女性専用車両の必要性【性別】



Q1 女性専用車両の必要性【年齢別】



Q2 女性専用車両導入必要性選択理由【性別】

	痴漢被害が減少する	女性、子供が安心して乗車できる	痴漢に間違われる心配がなくなる	異性と同一車両に乗らなくてよい	その他(必要)	女性専用車両以外が混雑する	利用したい車両に乗れなくなる	乗車後の車両間移動ができなくなる	女性がほかの車両に乗りづらくなる	その他(不必要)	無回答	合計
男性	262	373	208	24	34	72	76	24	27	86	158	1,344
女性	259	496	103	46	34	64	103	24	45	83	127	1,384
全体	521	869	311	70	68	136	179	48	72	169	285	2,728

Q2 選択理由 男女比較(複数回答可)

